

交換留学（派遣）近況報告書

2018-2

留学先大学：ロンドン大学アジア・アフリカ研究学院（SOA）
 留学先での所属学部・研究科：Development Department
 留学先での在籍身分：Japanese Exchange
 留学期間：2018年9月～2019年6月
 神戸大学での所属学部・研究科：国際文化学部
 学年（出発時）：3
 本報告書記入日：2018年11月10日

1. 出発前について

1-1. 交換留学以前に海外留学の経験はありますか。

はい いいえ

「はい」と答えた方は、留学先及び留学期間についてご記入ください。

<国名> _____ <期間> _____

1-2. 交換留学プログラムを最初にどのように知りましたか。

- 国際教育総合センターの教員 所属学部・研究科の教員 友人
 以前に参加した先輩 所属学部・研究科の掲示板 神戸大学のホームページ
 留学フェア その他（具体的に）_____

1-3. この交換留学プログラムに参加した動機を教えてください。最もよく当てはまる動機を「4つ」選び、1～4まで順位を付けてください。（1：最も強い動機）

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| <u>1</u> 学術的な目的（研究を深める等） | <u>3</u> 地理的な条件が良い |
| <u>4</u> 語学力の向上 | _____ 旅行ができる |
| _____ 将来のキャリアのため（就職に役立つ等） | _____ プログラムの時期が良い |
| _____ 家族のバックグラウンドと関係がある | _____ プログラムの期間が良い |
| <u>2</u> 異文化体験 | _____ 経費が安い |
| _____ 個人的理由 | _____ その他（具体的に）_____ |

1-4. VISA について

VISAの種類：Tier 4 Student (General)

申請先：UK visa Golobal

必要日数：3週間

VISA 取得にかかった費用：84056円（国民保険込み）

VISA 申請のためにどのような書類の提出を求められましたか。どのように準備しましたか。

CAS, パスポート、パスポートのコピー、過去のパスポートを提出しました。

1-5 出発前に必要とされた予防接種の種類・回数・費用

特に予防接種はしませんでした。歯科検診は行きました。

1-6. その他に必要な手続き、方法、料金等

オンライン申請後にビザセンターに行くのですが、その際に提出する書類が揃っているかのチェックのために1080円を支払いました。

2. 留学先到着後の手続きについて

2-1. 到着時について

利用航空会社：アシアナ航空

利用旅行会社（航空券の手配をした会社）：HISのオンライン

留学先大学最寄り空港名：ヒースロー 空港

空港到着時間：18 時頃

空港からの移動手段：大学手配の出迎え 知人の出迎え 公共交通機関 バス、鉄道 タクシー

その他（具体的に）

移動の所要時間・料金：60 分、約3£

空港からの移動の際の注意点：

荷物が重いのとイギリスの入国審査は混むと聞いていたので、夜に移動するのは寮の受付が閉まる恐れがあり、空港近くのホテルで一泊しました。

2-2. 留学生向けオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無：有り 無し

参加について：必須 任意参加

参加費用：無料 有料（金額：）

内容について記入してください。

住居や銀行開設、交通機関の利用方法などのアドバイスと、大学の履修や、チューターの利用方法などについての説明。

2-4. その他、渡航してから必要な手続きについて

現地で滞在許可書申請は必要ですか。必要な場合、申請方法、料金、取得に係る日数等を記入してください。

パスポートに貼られるVISAのようなものは1ヶ月が期限の仮のものなので、現地到着後1週間以内にBRP (British Residential Permit) カードを最寄りの郵便局に取りに行かないといけません。

その他現地でした手続きは？（健康診断、予防接種等）有れば、方法、料金等を記入してください。

病気や怪我をした時に、NHS（イギリスの国民保険）の治療をすぐ受けられるように好きな病院に登録をしておきました。

3. 語学力向上のためのコースについて

3-1. 語学力の向上のために、大学等のコースに参加しましたか。参加した場合、大学（語学学校）名、コース名、料金、期間等を記入してください。

SOASのIFCELが開いているpre-sessional courseの4週間のものに参加しました。料金はその期間の寮費もふくめて3250£（約50万円）でした。IELTSのスコアが6.0で本来ならば8週間受けなければならないところを、神戸大学の学期末の時期と被ることから8週間は行けないと交渉して、4週間にしてもらいました。

留学先大学： _____
 留学先での所属学部・研究科： Development Department
 留学先での在籍身分： _____
 留学期間： _____年 _____月～ _____年 _____月
 神戸大学での所属学部・研究科： _____
 学年（出発時）： _____
 本報告書記入日： _____年 11 月 10 日

出発前

どのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば、記入してください。

2013年度までの神戸大学からの交換留学生の方の報告書や、他の大学の方のブログを参考にしました。特にイギリスのVISAは必要書類や条件が頻繁に変わるので、自分でUK VISAのサイトを見る他、直近で留学やワーホリで申請された方のブログを参考にしました。また、持っていくものについては、留学された先輩に聞きました。

住居について

- ・住居のタイプ： 大学寮 アパート ホストファミリー その他（具体的に） _____
 住居（寮、アパート）の名前： Dinwiddy House
- ・部屋の種類： 一人部屋 二人部屋 その他（具体的に） _____
- ・ルームメイト： 現地学生 留学生（出身国： 中国 ドイツ） その他（具体的に） _____
- ・どのように探しましたか。： 大学の斡旋 自分で探した その他（具体的に） _____
- ・大学までの通学時間・手段： _____
 徒歩 20 分
- ・住居の周りの環境はどうか。：

キングスクロス・セントパンクラス駅というとても大きい駅に近いので、バスや電車で出かけるにはとても便利ですが、夜はホームレスがいたり、あまり治安が良くないところも近くにあるので、注意が必要です。

- ・毎日の食事はどうしていますか。：

ロンドンでは物価（特に外食）が高いので、基本スーパーで食材を買い自炊しています。寮のキッチンフラット（5～7人で）共有です。昼食はフリーミールか家で食べます。

- ・住居は渡航前に、または渡航後すぐにみつかりましたか。トラブルはありませんでしたか。：

留学許可がSOASからおりた後から、寮の申請ができるので埋まる前に早めに申請しました。渡航前に問題なく寮は決まりました。しかし他の日本人留学生から寮に入れなかったという声も聞きました。

大学の授業について

1. 履修登録について

- ・履修登録の時期： 出発前 到着後
- ・履修登録の方法： On-line International Office等の仲介 その他（具体的に） _____
- ・登録時に留学生として優先・配慮されることはありましたか。： 無し 有り
- ・優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。

優先はないですが、留学生はどの学部の授業もとることができます。登録期間は、一般的には出発前の時期ですが、pre-sessionalを受けていたため現地でしました。

- ・希望通りの授業が履修できましたか。： はい いいえ
- ・希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。

2. 現在までに、履修している授業について記入してください。

No.	コース名 (訳)	教授名	時間数 /週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習, 復習, テスト等についてアドバイスも 含めて教えてください。
1	Introduction to	Mezzadri, Alessandra	3時間	30	120	2h lecture 1h tutorial 一年生向け の基礎的な開発学の授業
2	Politics of Culture	Bonura, Carlo	2時間	15	40	2h lecture 院生や3年生の生徒向け の文化の政治性について
3	African and Asian	Goodman, Zoe	2時間	15	100	1h lecture 1h tutorial 院生、3年 生向けの第三世界の移民について
4	States, People, and	Vittorini, Simona	2時間	30	30	1h lecture 1h tutorial 1年生向け で基礎的な政治学のcase study
5	Comparativ e Poltical	Vittorini, Simona	2時間	30	40	1h lecture 1h tutorial 2、3年生 向けの発展途上国の比較政治学
6						
7						
8						
9						
10						

3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

授業にはtutorialというゼミがあって、課題文献についてディスカッションしたり、授業の質問を先生やチューターにしたりします。授業はVISAの関係で120credits必ず取らないといけません。成績評価は、平常点、エッセー、テストで評価され、プレゼンが入ることもあります。リーディング課題は一つの授業でおよそ50ページほどあります。現地学生は平日は図書館や寮で勉強し、週末は遊んでいるようです。

一週間のスケジュール（授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。）

	月	火	水	木	金	土	日
8:00						遊ぶかり	遊ぶかり
9:00			Politics of Culture(2 hs)		Comparat ive(1h)	ーディン グ	ーディン グ
10:00	Intro to DS (2hs)			Diaspora(1h)			
11:00							
12:00	昼食、勉 強		昼食、勉 強	昼食、勉 強	昼食、勉 強		
13:00				Diaspora ゼミ(1h)	Comparat ive ゼミ (1h)		
14:00				States~ (1h)	States~ゼ ミ(1h)		
15:00	Intro to DS ゼミ (1h)	日本語チ ューター (1h)			Shorinji Kempo Society(3 h)→飲み に行く		
16:00			Japan Society(2 hs)	帰宅、夕 飯、勉強			
17:00	帰宅、夕 飯、勉強	帰宅、夕 飯、勉強	帰宅、夕 飯、勉強				
18:00							
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							

現在までの感想 自由に記入してください。（800字〜）

VISAが他の国と比べて厳しかったように感じました。必要な書類やIELTSの形式が頻繁に変わるので、体験談を参考にするよりVISAのホームページを自分で確認した方が確実です。オンライン申請には、パスポート、CAS、寮の住所、渡航歴などの入力が必要だったので、CASを受け取ってから申請を始めました。ビザ申請にはイギリスの国民保険に加入する必要がありました。

その国民保険（NHS）のかかりつけ医の登録は予約なしで行けるのですが、治療を受ける場合は無料ですが予約が必要です。NHSは常に予約はいっぱいなので不安なら日系の病院も有料ですが確認しておくと思います。私は服薬している薬がイギリスではNHSを使えば無料で受け取れることから、一度利用しました。登録後にかかりつけ医の病院に電話し、どの薬が欲しいのかを伝え、診察の日時を予約します。その日時に行き、担当医と10分ほど相談し、処方箋をもらってどこでもいいので薬局に持って行き薬を用意してもらいました。費用は診察代も薬代もかかりませんでした。

ロンドンの生活は、一言で言えば多彩だと感じます。おそらく他のどのヨーロッパの都市より多国籍で構成されています。他のイギリスの都市とは違い、白人のイギリス人はマイノリティとも言えるほど、アフリカ系、カリブ系、中東系、アジア系が生活しています。そのためか、地区によって住む人が固まっており雰囲気も大きく異なり、アジア系食料品店が連なっているところ、中東系食料品店が多いところ、など街を歩くのも面白いです。また多少英語が拙くても、日本語的な発音でも聞き取ってくれたり、あまり態度を変えずに接してくれることが多いです。週末は、友達と遊んだりすることもあります。博物館や美術館がたくさんあり、ミュージカルやマーケットもあるので、娯楽にはあまり困らないし、公共施設は無料なので博物館などに授業に関することでフィールドワークしに行くのも便利です。

食に関して、基本は外食は10£（1500円）以上かかってしまうので、寮のキッチンで自炊しています。日本食スーパー、アジア系食料品店に行くと割高ですが調味料やお米などほとんど揃うのでありがたいです。金曜日やJapan Societyの後などは友達と大学のバーで呑んだりしています。

pre-sessional courseは4週間に参加しました。このpre-sessionalは確かに4週間で寮費含め50万円程とすごく費用はかかるのですが、あまり日本では書かない英語のacademic essayやpresentationのやり方を教えてくれること、1ヶ月前に生活を始めるため余裕を持って授業に臨めること、など利点があると思うので受けることをお奨めします。無料のin-sessionalもあるのですが、希望の授業が取れないなどの声を他の留学生から聞くし、早い段階のessayに間に合わないこともあります。

授業については、聞き取りとノートを取ることの両立が難しいです。また、tutorialでは発言したり、積極的に参加できるよう常に気を張っているので、1週間の授業時間数は少ないものの疲れます。ただ、授業の種類としては自分の興味範囲の授業が神大に比べて多く、通年の授業も多いので集中的に学べていると感じています。

7. 留学経験の共有について

あなた自身の写真や大学キャンパス等の写真があれば、ぜひ報告書に添付して送ってください。
(デジタル画像をお願いします。)

7-1. 神戸大学では所属学部・研究科教務係及び国際交流課にて、留学を考えている学生等のために報告書を閲覧できるように保管します。あなたは、本報告書を閲覧資料とすることに同意しますか。(あなたの氏名, 学籍番号, メールアドレスは公開されません。)

*担当部署（所属学部・研究科又は国際交流課）が本報告書の原本を保管します。あなたが閲覧資料とすることに同意しない場合であっても、あなたの近況等を把握するために及び本プログラムを改善するために、学内の関係部署に転送することがあります。

はい いいえ

7-2. あなたの本報告書を引用して、本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか。

はい いいえ

7-3. もし写真を提出する場合、あなたの写真を報告書とともに閲覧資料とすることに同意しますか。

はい いいえ

7-4. もし写真を提出する場合、あなたの写真を本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか。

はい いいえ

7-5 もしあなたと同じ大学（国）に留学する神戸大学の学生があなたと連絡を取りたい場合、あなたのメールアドレスを学生に伝えることに同意しますか。

はい いいえ

(同意する場合、連絡可能なメールアドレス：)

kamitani0128@gmail.com

.....